

血液やおしこの検査をすると何がわかるのかな？

“臨床検査”を体験してみよう！

- 白衣を着て、臨床検査（りんしょうけんさ）を実際に体験してみよう。
- 血液のはたらきを学ぼう。パネルや資料で血液のはたらきを解説、夏休みの宿題に最適。

貧血の原因を知るため様々な検査を行います

先に述べたように、貧血の原因はたくさんあり、その原因を的確に診断を行うため、多くの検査が必要となります。大部分の検査は貧血のみで検査可能ですが、場合によっては腎臓検査や甲状腺検査などが必要になります。

- 赤血球の原料不足の場合
 - 鉄分、フェリチン、葉酸、ビタミンB12 など
- 脾臓で貪食される場合
 - 骨髄検査、超音波検査
- 肝機能検査（肝臓は脾臓が大きくなる）など
- 赤血球が壊れやすい場合
 - ビリルビン、ハプトグロビン
- 赤血球に対する抗体、乳脂球水素酵素(LD) など
- 多量の出血の場合
 - 出血源の特定（内視鏡検査など）、便潜血検査 など
- 少量の長期持続する出血の場合
 - 子宮筋腫、痔の検査 など
- 赤血球が少ししかつくりだされない場合
 - 骨髄検査、染色体検査 など
- 腎機能が低下した場合
 - クレアチニン、尿素窒素(BUN)、エリスロポエチン など

資料提供：大阪よろこび検診科 臨床検査部
監修：臨床検査技師協会の 臨床検査部

みんなの臨床検査

貧血の検査

血液、尿などの臨床検査



臨床検査技師協会の

ご自分でも尿検査は可能です

尿試紙検査は簡便なため、ご自宅でも尿検査は可能です。使用方法は試紙の説明書が、チェック窓で尿の色や濁りなどを観察することができます。

尿は健康のバロメーターとなります。尿の色や濁り、におい、尿量、トイレの回数だけでもいろいろなことがわかりますよ。

色、濁り	におい
血の混じったような赤や褐色、白濁、粘りがある場合は、血尿、細菌、結晶等が混じっている可能性があります。	尿が甘酸っぱいにおいの場合、糖尿病の可能性があります。
尿量	トイレの回数
尿量が極端に少ない場合、もしくは多い場合、腎臓や内分泌代謝系に何らかの異常がある可能性があります。	トイレの回数が多い場合、膀胱炎、腎臓病、尿毒症、尿路結石などの可能性があります。

資料提供：大阪よろこび検診科 臨床検査部
監修：臨床検査技師協会の 臨床検査部

みんなの臨床検査

尿を用いた検査



臨床検査技師協会の

- 顕微鏡でミクロの世界を見てみよう。
- 臨床検査のゆるキャラ「りんしょう犬さん」グッズがもらえるコーナーがあります。

